



森小学校だより

令和4年6月2日

学校だより NO.3

全校会礼 校長の話 6月1日

「言葉の力」について話をします。普段から生活の中で使っている言葉ですが、昔から、言葉には不思議な力があるといわれています。

皆さんは、ヘレンケラーという人を聞いたことがありますか。アメリカ人で「奇跡の人」という映画や物語にもなり、教育や福祉の発展のために世界を巡って力を尽くした人です。そのヘレンケラーは、1歳の頃、重い病気にかかってしまいました。高熱が続きその病気のために、目が見えなくなり、耳も聞こえず、声を出すこともできないという三重の苦しみを背負うことになりました。両親のもとで成長していくわけですが、暗闇の中で、音もなく、話すことができませんから、手で触れて感じることしかできませんでした。ある時、家庭教師のアン・サリバンという女性と出会いました。そのサリバン先生も幼い頃、目が不自由だったことからヘレンケラーの気持ちが十分に理解できたようです。指文字を使ったり、手のひらに文字を書いたりすると、サリバン先生は来る日も来る日も根気強くヘレンケラーに寄り添いました。文字を伝え、手を使って理解させようと、大変な苦勞でした。サリバン先生の良くなってほしいという強い思いが通じたのか、ヘレンケラーは次第に言葉が分かるようになっていきました。もともと努力家であるヘレンケラーは、サリバン先生と共に心を通わせ、やがて言葉を発するという奇跡を起こしたということです。つまり、言葉は心とつながっていて大きな力をもっているわけです。

話は変わりますが、ここに植物の写真があります。ある夏休みの自由研究で花を育て、「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」をテーマに行ったそうです。良い言葉「ふわふわ言葉」(ありがとう、がんばっているね、大丈夫だよ…)、悪い言葉「ちくちく言葉」(だめ、バカ、…)を毎日、毎日、言葉掛けをしたそうです。するとどうでしょう。良い言葉を掛けた植物は育つ成長が速く、大きくなりました。それに比べ、悪い言葉を掛けた方は成長しましたが、大きくなるのが大変遅かったようです。このように良い言葉「ふわふわ言葉」は



言葉によって成長に違いのある植物

植物や人の心に励ましを与え、元気にしていきますが、悪い言葉「ちくちく言葉」は、人の心を傷つけ、頑張ろうとする力まで奪ってしまいます。

もう一つ、これも不思議なのですが、良い言葉を使うと良いことやうれしいことが起きていきます。反対に悪い言葉やいじわるをすると、自分にとって悪いことや苦しむことが起きるといことです。互いに「ふわふわ言葉」をたくさん使って、楽しい学級にしていましましょう。そして、笑顔いっぱいの森小学校にしていましましょう。



集会活動で生き生きと表現する子供たち

リレー大会

24日(火)に、リレー大会を行いました。この日のために、体育の時間や昼休みに繰り返し練習に取り組んできました。また、コロナ対策として応援席で声を出せるのは、各学級から選出された応援団のみでしたが、競技を盛り上げようと一生懸命に練習をしてきました。

大会当日は、コロナ対応で6年生のみ延期になってしまいましたが、どの学年も練習より良い記録を出そうと必死に走る姿が見られました。また、応援団を中心に赤組・青組に分かれ、精一杯自分の組を応援しました。保護者の皆様、急な人数変更等で御迷惑をお掛けしましたが、御理解・御協力ありがとうございました。

延期となった6年生は、6月3日(金)2校時(9:10～)に行う予定です。



遠江総合高校美術部の皆さんありがとうございます！

昨年度に引き続き、今年度も遠江総合高校美術部の皆さんが、正門(東門)の黒板に月ごと季節の絵を書いてくださっています。近くをお通りの際にはぜひ御覧ください。文化部の皆様、今年度もよろしくお願いいたします。



6月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	水	聴力検査(1・2・3・5年)	16	木	防犯教室(1・4年)
3	金	委員会活動	17	金	避難訓練 食育の日
6	月	校納金振替日	20	月	家庭学習がんばり週間 耳鼻科検診(6年)
7	火	交通安全リーダーと語る会(6年)	23	木	A5日課 栄養指導(1年)
8	水	B4日課 読み聞かせ 給食なし	27	月	耳鼻科検診(1・3年)
10	金	B5日課	28	火	B5日課 参観会・懇談会 PTA総務委員会
13	月	劇団たんぼぼ観劇			
14	火	A5日課 さわやかトーク ホームメディアデー			